

クリーン作戦 自分の住むまちの 環境美化を



西みずほ台地域の清掃活動

水谷公民館だより

編集 水谷公民館だより編集委員会

発行 富士見市立水谷公民館

富士見市水谷1-13-6 TEL049(251)1129 FAX049(255)9886

編集委員: 前田 水谷公民館だよりのホームページ <http://www.geosities.jp/kouminkand>

私たちの富士見市では、「富士見市をきれいにする条例」に基づき「富士見市美化推進計画」の策定など市民・事業者・行政が手を携えて、きれいで安全なまちづくりを推進しています。地域の環境美化は、まず市民が自分の住むまちの環境に関心を持ち、美化運動にみずからが参加し推進することがスタートです。今回は「地域清掃、環境美化活動」を続けている数多くの町会や団体のうちから、平成12年から取組み、毎年年2回(6月と12月)12年間もつづけられている「西みずほ台・針ヶ谷地区クリーン作戦」のうち、西みずほ台地区を取材しました。

担当 久松 是永 前田 小栗 戸塚 川上 根間

わが街のクリーン作戦 西みずほ台地区

毎年6月と12月の年2回実施されてきた「クリーン作戦」は、地域と市民と事業者の協力をエネルギーとして、「私たちの町をきれいにする」意識がなすとげた美化推進の大イベントです。

主催者は参加者

6月3日(日)、今にも泣きだしそうな曇り空、気温も低めで少し肌寒い、そんな朝でしたが、西みずほ台の松ノ木公園には、9時



のぼりをもっていざ出発

開始のずいぶん前から地域の市民、商店会、事業者、企業の社員、子連れの家族、中学生やお母さんたちなど、溢れるほどの数の参加者が元気に集まってきました。

主催者は参加者で、共催は西みずほ台一丁目南町会・二丁目町会・三丁目町会と針ヶ谷一丁目・二丁目町会です。当地区社会福祉協議会がリーダーシップをとり、ま

ず五十嵐西みずほ台・針ヶ谷地区社会福祉協議会会長の挨拶から、このイベントの開始です。

こども会育成会、商店会や郵便局、竹間沢工業会、大日本印刷、大東ガスなどの地域の数多くの組織と事業所が協賛として加わり、飲み物やシュークリーム、パンなど行き届いた差し入れも沢山ありました。

藤井実行委員長と幹事からの注意事項を聞き終ると参加者は任意のグループを作り、ゴミ袋やトンダなど、の道具を手に手に携えて、周辺の地区に自由に分散して、いよいよ活動開始です。



リヤカーをひいて参加

地周辺の路上をたどって、分別のビニール袋を持った人々が散り、みずほ台西口周辺の「美化推進重点区域」の清掃が進んでいきました。西みずほ台地区にはおよそ200人の参加者で、45リッ

トルのゴミ袋でおよそ60袋、松ノ木公園に回収されました。

ちなみに、針ヶ谷地区の中央公園には、およそ120人の参加者でした。

大日本印刷の協力

紺色の腕章で団体行動する大日本印刷の人たち。



駅前ロータリー周辺を清掃

新入社員は社命で全員参加、意識の高い人を加えて総勢40人の大部隊です。「日頃お世話になっている地域のために参加しました。」とリーダー格の方のコメント。

参加者の声

- ・「子どもと一緒に毎回参加しています」女性(40代)
- ・「前回より進展、放棄ゴミが減少しているのを実感しました」女性(60代)
- ・「町会役員の時代よりリヤカーを引いて参加しています」男性(70代)

「富士見市美化推進計画」(平成22年4月策定)

この計画は、「富士見市をきれいにする条例」(平成20年10月施行)の理念を実施するために策定されたもので、同条例第14条には、次のように掲げられています。

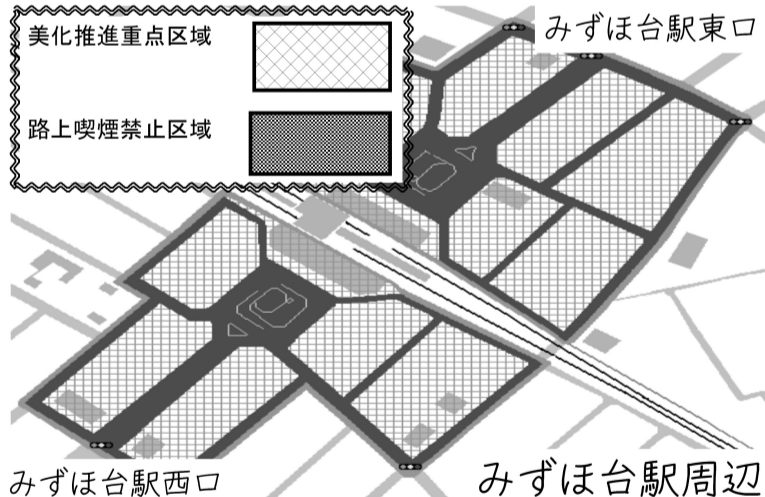
- 1 投げ捨て及び放置を防止する施策
- 2 路上喫煙を防止する施策
- 3 環境美化推進にかかわる市民、事業者や土地所有者などの啓発
- 4 市民団体が自発的に行う環境美化推進活動の支援

従ってこの計画には、次の4項目の基本方針が定められています。

- 〈始めよう目を向けて気づくまちの美化〉
- 〈育てよう一人ひとりの美化意識〉
- 〈取り組もう「きれい」を守る美化運動〉
- 〈広げよう チームワークで美化運動〉

この基本方針は、各々の目標が解説されていますが、重要なことは、各項目ごとに「市民の役割」、「事業者の役割」、「行政の役割」が具体的に示されている点で、周知な立案の努力が見て取れます。

加えて、平成22年10月には「美化推進重点区域及び路上喫煙禁止区域」がみずほ台駅、鶴瀬駅、ふじみ野駅の周辺に設定されて施行されています。また、「美化推進計画」は、平成22年度から平成26年度までの5カ年計画となっています。



友達の輪☆青空学校報告!
つくって・遊んで・泊まった2日間

第27回みずほ台小区青空学校(7/28・29)が行われ、15名が参加。ローソク作り・カレー作り・飯ごう炊飯・竹細工・肝だめし・バーベキュー等で楽しみました。



キャンプファイヤー(水谷青空)



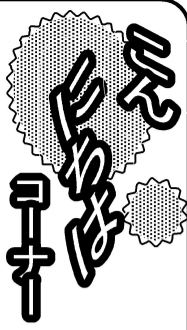
竹はしづくり(みずほ台小青空)

第36回水谷青空学校(8/4・5)が行われ、44名が参加。土器の野焼き・うどん作り・勾玉づくり・ナイトラリー・キャンプファイヤー等で楽しみました。

水谷公民館利用者懇談会(7/20)報告
~地域を豊かにするサークル活動を~

第2部の公民館講座で大東文化大学非常勤講師の片野親義氏の講演がありました。以下要約してお知らせします。サークル(学ぶ場)は増えてが内向きになっていないか。自分たちのサークル活動だけで満足していないか。他人のことに興味を持たないと本当に学んだことにならない。他のサークルがやっていることや公民館活動、地域に関心をもつことが大事。サークルの人たちが外に眼を向けて地域の課題に気づくことによって地域が豊かになっていく。他人に関心を持ち、他人のために学んだ力をぜひ地域の活性化に向けてほしい。

『子育てサークルで活動中』
私がサークルに入会したきっかけは、どうしても生活リズムが上の子中心になってしまっている、下の子になかなかお友達を作らせてあげられないからでした。



また、習い事とは違い気軽に参加することができず、個人ではなかなか体験できないこともできることを知ったからです。その体験とは、味覚狩りです。私が子どもの頃は土いじりなど家でもやれていたことが、今では難しくなっています。現に昨年まで収穫をやらせて頂いた方が今年はい体調不良によりやらせて頂くことができず、色々な方々

水谷公民館からのお知らせ

パソコン相談室

パソコンのこともならんでも相談できます。ノートパソコンをお持ちの方はご持参ください。
◇日時 毎週水曜日 午後2時~4時
◇会場 水谷公民館 講座室
◇主催 PCサポートクラブ・水谷公民館

子育てサロン

★親子フレンドパーク

＊親子で一緒におしゃべり・手遊びしませんか。
◇日時 9月5日(水) 午前10時30分~12時
◇会場 水谷公民館 児童室



★お母さん達のチャットルーム・保育付

ママだけでゆっくりおしゃべりしませんか。
＊保育付のため、事前に申込が必要。
◇日時 9月19日(水) 午前10時30分~12時
◇会場 水谷公民館 第1和室
＊お茶代として50円いただきます。
◇持ち物 着替え、紙オムツ、おしぼり

★お母さんのステップアップ講座

お子さんとすこし離れておやつ作りをしてみませんか。
☆保育付のため、事前申込みが必要です。
☆材料代300円いただきます。
◇日時 9月26日(水) 午前10時~12時
◇持ち物 着替え、オムツ、白湯(さゆ)等

水谷子ども広場

＊土曜日道場はお休みです。
◇日時 9月10日・24日(第2・4月曜)
午後3時~夕焼け放送
◇場所 水谷公民館多目的ホール



◎水谷公民館多目的ホール

音響設備が更新されました
6月18日(月)にスピーカー・アンプ・マイク・マイクスタンド等が更新され、6月24日(日)には「第4回わいわい楽器発表会」が盛大に開催されました。

昔の制服を探しています

難波田城資料館では、企画展「富士見制服史(仮題)」を来年3月に企画しています。市内で昔使われた制服やその写真を提供していただける方がいらつしやいましたら、資料館までご連絡ください。
連絡 問合せ 富士見市立難波田城資料館
電話 (253) 4664 担当 早坂

水谷中学校開校30周年記念式典のご案内

◇日時 平成24年11月17日(土) 午前9時30分から午後2時10分
◇場所 市民文化会館キラリふじみ
◇内容 記念式典 他
参加者全員で『ふるさと』を合唱します。
問合せ先 水谷中学校 (254) 5335

水谷地区公民館運営審議会委員のご紹介

任期 平成24年7月から2年間
★よろしくお願ひします。
・萩元不二夫(再任) ・佐藤和秀(再任)
・是永国夫(新任) ・山本百合子(新任)
★お世話になりました
・岡本達夫(退任) ・京谷恵子(退任)

公民館は
★毎月第3月曜日が休館です。
部屋の利用・予約・申請・印刷等の利用は出来ません。
今月は
●9月17日(月)です。

水谷公民館の施設利用
申込みは2カ月前から受け付けます。
11月分の予約説明を
●9月5日(水) 午前8時50分から開始しますので、ご来館下さい。

水谷地区の人口
(6月30日現在) (前月比)
人口30,569人(-34人)
男 15,559人(-8人)
女 15,010人(-26人)
世帯数13,827(-18)

編集後記
廃棄、ゴミを求めて線路伝いから自転車置き場、住宅地周辺の路上へ、回収したのは、空き缶や吸殻など、それらもわずかな量でした。公園に戻り、作業を終えた人々からゴミを受け取る手伝いにまわり「ご苦労さまでした」と声をかけると、異口同音「以前よりゴミが少なくなっている」と嬉しい言葉。それは、この作戦の継続効果なのか、環境に対する人々の認識が向上している現れなのか、だとしたら、とても素晴らしいことだと思えました。協賛のパンや洋菓子メーカーからの差し入れも嬉しいものとなりました。(久松)

富士見市の昔話
『モグラの旅路』(5)
あまみじゅうろう
甘十楽



水の流れは早くなったり、ゆっくりになったり、左に曲がったり、右にぶつかったりして下って行きます。もちろん土の中ですから、まっ暗である事に変わりはありません。
「ずい分下ったかな」と少しの不安が浮んだ頃、先の方が少し明るさを感じたとたん、ブワツと水と共に上に吹き出されました。そこは少し広めの、モグローなら五匹ぐらいいはつかれる程の、水たまりになっています。
そしてモコモコツと、モグローの後から下って来た水を、吹き上げて来ます。
泉の淵にはい上って見ると、お日様はぼんやりと雲がかかり、すでに西の方に傾き始めています。
確かにお母さんが云ったとおり、戻ろうと泉にとび込んで見ましたが、落ちて来る水に負けてしまい逆登る事は出来ません。
「いや、こっちだって、おいしい虫さんはさがせるだろう」と地面の上を歩いてみました。(つづく)